

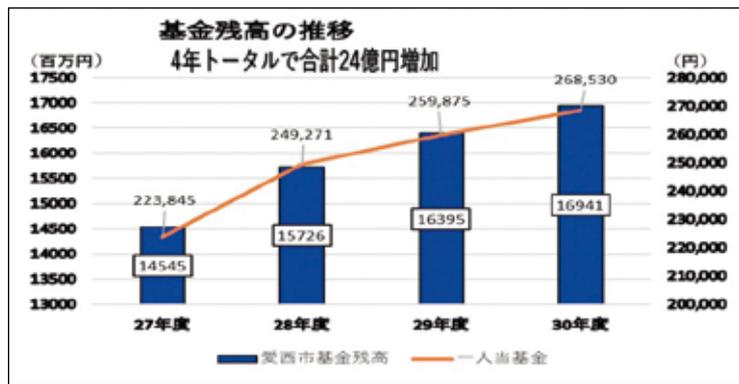
財政健全化の評価は

河合 克平議員



健全な状態であるといえる

総務部長



▲本市の基金の状況

問 交付税の状況は。
答 想定していた縮減額より少ない状況である。

問 基金の状況は。
答 169億4100万円、5億円増加している。同規模団体と比較して基金は多いほうである。

問 起債残高の状況は。
答 193億6300万円と昨年より12億4100万円減少し、毎年10億円以上減らしている。

問 財政健全化の評価は。
答 健全な状態であるといえる。

問 小中学校の給食費の無償化の考えは。
答 無償化する考えはない。

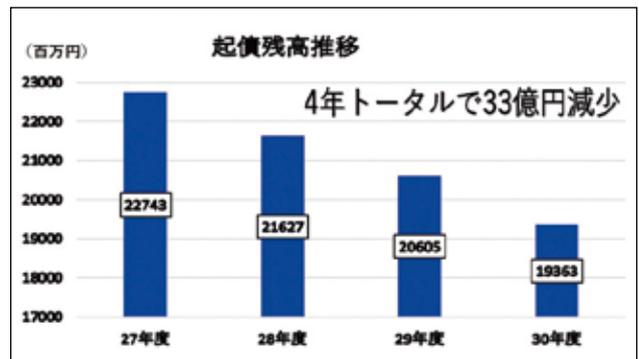
問 医療費完全無償化の考えは持っているか。
答 医療費完全無償化の考えは持っていない。

問 子ども医療費の18歳年度末までの完全無償化の考えは。
答 18歳年度末までの完全無償化の考えはない。

くらしに希望を

問 施設使用料5割減額を継続する考えは。
答 5割減額については今年度で終了となる。

問 佐屋駅前・日比野駅前周辺整備の状況は。
答 佐屋駅前は、事業化調査に向け検討を進める。日比野駅前の整備計画はない。



▲本市の市債の状況